

近況報告 最近の練習について

お久しぶりです！冬本番中！まだまだ寒いですね！
沈黙しておりましたが、劇男座女座は活動中です！！
それでは、最近の練習について書かせて頂きます！

「劇団版 炎のシグナル」の台本の数度のバージョンアップを経て、もっぱら台本読みと、場面毎の部分練習を行っております。

感染症対策のため現在はやむを得ず、リモートで練習を行っております。遠くから来るメンバーもいますので、背に腹はかえれない、今は我慢の時と辛抱しております。

時間と言うのはほんとに経つのが早いもので、もっと練習したいと思いつつもすぐに終わりの時間になってしまいます。精神と時の部屋がほしい、、、！

さて、今回は、我々女座が上演を目指している「劇団版 炎のシグナル」について説明させて頂こうかと思えます。

「炎のシグナル」とは、劇団の団長である井口先生が、高校演劇用に執筆し、実際上演されたものです。小さなもの達が奮闘しつつ、手を取り合い頑張る姿が描かれています。

「高校演劇戯曲選15」に掲載されております。あとがきとして「我々が住むこの地球は、人間だけのものではないということを考えていただければ」という一文があります。

いかに生きるべきか、ただ心臓を動くままに受動的に生きるのではなく、いかに自分らしく自分の信念と共々生きるのか。作品を通して自分自身振り返りながら取り組んでいます。そして見た人の心を打ち、勇気づけるものを作りたい。

我々は大人ですので（精神年齢は別として、、、）大事な作品のしとの根幹は残しつつ、現代に我々大人が演じるため新たに生まれ変わりました。日々、うなりつつ脚本を書いていただいている団長には感謝でいっぱいです。

今更ながら、実際に脚本を書いた方とともに練習ができること、ともに作品を作っていける環境は本当に貴重ななあ実感しております。



さあ、がんばらら！